

# 水 質 基 準 項 目

(平成15年5月30日 厚労省令第百一号 :改定 平成19年11月15日 厚労省令第百三十五号)

	項 目	基 準	定 量 下 限	試 験 方 法	備 考
基01	一般細菌	1mℓの検水で形成される集落数が100以下であること。	集落数 1個/ml	標準寒天培地法	病原生物
基02	大腸菌	検出されないこと。	100ml中	特定酵素基質培地法	
基03	カドミウム及びその化合物	カドミウムの量に関して、0.01mg/ℓ以下であること。	0.0001mg/ℓ	誘導結合ブラズマ - 質量分析法	無機物質 重金属
基04	水銀及びその化合物	水銀の量に関して、0.0005mg/ℓ以下であること。	0.00005mg/ℓ	還元気化 - 原子吸光光度法	
基05	セレン及びその化合物	セレンの量に関して、0.01mg/ℓ以下であること。	0.0001mg/ℓ	誘導結合ブラズマ - 質量分析法	
基06	鉛及びその化合物	鉛の量に関して、0.01mg/ℓ以下であること。	0.0005mg/ℓ	誘導結合ブラズマ - 質量分析法	
基07	ヒ素及びその化合物	ヒ素の量に関して、0.01mg/ℓ以下であること。	0.0001mg/ℓ	誘導結合ブラズマ - 質量分析法	
基08	六価クロム化合物	六価クロムの量に関して、0.05mg/ℓ以下であること。	0.0002mg/ℓ	誘導結合ブラズマ - 質量分析法	
基09	シアン化物イオン及び塩化シアン	シアンの量に関して0.01mg/ℓ以下であること。	0.001mg/ℓ	イオンクロマトグラフ - ポストカラム吸光光度法	
基10	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/ℓ以下であること。	0.01mg/ℓ	イオンクロマトグラフ法	
基11	フッ素及びその化合物	フッ素の量に関して、0.8mg/ℓ以下であること。	0.05mg/ℓ	イオンクロマトグラフ法	
基12	ホウ素及びその化合物	ホウ素の量に関して、1.0mg/ℓ以下であること。	0.001mg/ℓ	誘導結合ブラズマ - 質量分析法	
基13	四塩化炭素	0.002mg/ℓ以下であること。	0.0001mg/ℓ	パージ&トラップ- ガスクロマトグラフ-質量分析法	一般有機 化学物質
基14	1,4-ジオキサン	0.05mg/ℓ以下であること。	0.005mg/ℓ	固相抽出 - ガスクロマトグラフ - 質量分析法	
基15	1,1-ジクロロエチレン	0.02mg/ℓ以下であること。	0.0001mg/ℓ	パージ&トラップ- ガスクロマトグラフ-質量分析法	
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ以下であること。	0.0001mg/ℓ	パージ&トラップ- ガスクロマトグラフ-質量分析法	
基17	ジクロロメタン	0.02mg/ℓ以下であること。	0.0001mg/ℓ	パージ&トラップ- ガスクロマトグラフ-質量分析法	
基18	テトラクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下であること。	0.0001mg/ℓ	パージ&トラップ- ガスクロマトグラフ-質量分析法	
基19	トリクロロエチレン	0.03mg/ℓ以下であること。	0.0001mg/ℓ	パージ&トラップ- ガスクロマトグラフ-質量分析法	
基20	ベンゼン	0.01mg/ℓ以下であること。	0.0001mg/ℓ	パージ&トラップ- ガスクロマトグラフ-質量分析法	
基21	塩素酸	0.6mg/ℓ以下であること。	0.01mg/ℓ	イオンクロマトグラフ法	消 毒 副生成物
基22	クロロ酢酸	0.02mg/ℓ以下であること。	0.003mg/ℓ	誘導体化 - 溶媒抽出 - ガスクロマトグラフ - 質量分析法	
基23	クロロホルム	0.06mg/ℓ以下であること。	0.0001mg/ℓ	パージ&トラップ- ガスクロマトグラフ-質量分析法	
基24	ジクロロ酢酸	0.04mg/ℓ以下であること。	0.003mg/ℓ	誘導体化 - 溶媒抽出 - ガスクロマトグラフ - 質量分析法	
基25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/ℓ以下であること。	0.0001mg/ℓ	パージ&トラップ- ガスクロマトグラフ-質量分析法	
基26	臭素酸	0.01mg/ℓ以下であること。	0.001mg/ℓ	イオンクロマトグラフ - ポストカラム吸光光度法	
基27	総トリハロメタン	0.1mg/ℓ以下であること。	0.0001mg/ℓ	パージ&トラップ- ガスクロマトグラフ-質量分析法	
基28	トリクロロ酢酸	0.2mg/ℓ以下であること。	0.003mg/ℓ	誘導体化 - 溶媒抽出 - ガスクロマトグラフ - 質量分析法	
基29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/ℓ以下であること。	0.0001mg/ℓ	パージ&トラップ- ガスクロマトグラフ-質量分析法	
基30	ブロモホルム	0.09mg/ℓ以下であること。	0.0001mg/ℓ	パージ&トラップ- ガスクロマトグラフ-質量分析法	
基31	ホルムアルデヒド	0.08mg/ℓ以下であること。	0.001mg/ℓ	誘導体化 - 溶媒抽出 - ガスクロマトグラフ - 質量分析法	
基32	亜鉛及びその化合物	亜鉛の量に関して、1.0mg/ℓであること。	0.001mg/ℓ	誘導結合ブラズマ - 質量分析法	味 覚 色
基33	アルミニウム及びその化合物	アルミニウムの量に関して、0.2mg/ℓ以下であること。	0.01mg/ℓ	フレイムレス - 原子吸光光度法	
基34	鉄及びその化合物	鉄の量に関して、0.3mg/ℓ以下であること。	0.01mg/ℓ	フレイムレス - 原子吸光光度法	
基35	銅及びその化合物	銅の量に関して、1.0mg/ℓ以下であること。	0.001mg/ℓ	誘導結合ブラズマ - 質量分析法	
基36	ナトリウム及びその化合物	ナトリウムの量に関して、200mg/ℓ以下であること。	0.02mg/ℓ	フレイム - 原子吸光光度法	
基37	マンガン及びその化合物	マンガンの量に関して、0.05mg/ℓ以下であること。	0.001mg/ℓ	フレイムレス - 原子吸光光度法	
基38	塩化物イオン	200mg/ℓ以下であること。	0.20mg/ℓ	イオンクロマトグラフ法	
基39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/ℓ以下であること。	0.5mg/ℓ	滴定法	
基40	蒸発残留物	500mg/ℓ以下であること。	1mg/ℓ	重量法	
基41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/ℓ以下であること。	0.01mg/ℓ	固相抽出 - 高速液体クロマトグラフ法	におい 発泡
基42	(4S,4aS,8aR) - オクタヒドロ-4,8a-ジメチルナフタレン-4a-(2H)-オール (別名ジェオスミン)	0.00001mg/ℓ以下であること。 (既存施設は0.00002mg/ℓ以下)..平成19年3月31日まで	0.000001mg/ℓ	固相抽出 - ガスクロマトグラフ - 質量分析法	
基43	1,2,7,7-テトラメチルビシクロ[2,2,1]ヘプタン-2-オール (別名2-メチルイソボルネオール)	0.00001mg/ℓ以下であること。 (既存施設は0.00002mg/ℓ以下)..平成19年3月31日まで	0.000001mg/ℓ	固相抽出 - ガスクロマトグラフ - 質量分析法	
基44	非イオン界面活性剤	0.02mg/ℓ以下であること。	0.005mg/ℓ	固相抽出 - 吸光光度法	
基45	フェノール類	フェノールの量に換算して、0.005mg/ℓ以下であること。	0.0005mg/ℓ	固相抽出 - 誘導体化 - ガスクロマトグラフ - 質量分析法	
基46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	5mg/ℓ以下であること。	0.1mg/ℓ	全有機炭素計測定法	基礎的 性 状
基47	pH値	5.8以上8.6以下であること。	0.01	ガラス電極法	
基48	味	異常でないこと。	-	官能法	
基49	臭気	異常でないこと。	-	官能法	
基50	色度	5度以下であること。	0.5度	透過光測定法	
基51	濁度	2度以下であること	0.1度	積分球式光電光度法	